

【③拡大再生産策の強化（-1 担い手の育成・確保）

○ 戦略の柱：5 担い手の育成・確保

【戦略の方向性】新たな林業の担い手を確保するために、林業労働力確保支援センターの窓口機能を強化するとともに、きめ細かな支援体制を構築する。

【現状と見えてきた課題】

- ・ U I ターン就職相談会、森林の仕事ガイダンスにおける面談人数は増加しているが、就業に至るケースは6%程度であり、うちU I ターン者は5%にとどまっている（H27）
- ・ 相談者を就業につなげるためには、一人ひとりのニーズに合わせたきめ細かな対応が必要
- ・ 特に、U I ターン者を確保するためには、高知県の林業の魅力を強力にアピールする機会をつくる必要がある
- ・ 林業学校の開校や小規模林業協議会の設立など、就業につなげるための環境は整いつつあり、これらを最大限に活用していく必要がある

強化のポイント



年度	H23	H24	H25	H26	H27
就職相談会回数	6	10	10	11	11
延べ面談人数	22	46	30	102	111
林業に就業した者					7
うち、UIターン者					6

◆ 林業労働力確保支援センターの窓口機能の強化と林業就業希望者に対する受け皿の充実

（強化の方向性）

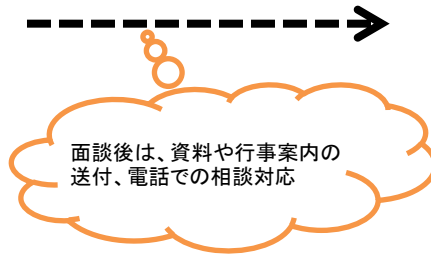
- 高知県の林業について、都市部や県内で詳しく知ることができる新たな取り組みをスタート（定期的な相談会、フォレストスクール（仮称））
- 就業希望者が高知県でいつでも林業体験や視察ができるよう受け入れ体制を充実（林業事業体等と連携した受け入れ体制の構築、林業学校の充実・強化）

強化の方向性《イメージ》

H
28

相談会

- ・森林の仕事ガイダンス（東京、大阪）
- ・UIターン就職相談会（東京2回、大阪2回）



まずは試してみる

- ・林業体験ツアー（年2回）
- ・林業就業希望者 林業体験（年1回）

就職先を見つける

- ・林業就業相談会（年3回）

H
29

相談会

- ・森林の仕事ガイダンス（東京、大阪）
- ・UIターン就職相談会（東京2回、大阪2回）

NEW! フォレストスクール

- ・高知の林業についてのセミナー開催（東京、大阪）

林業に関心はあるが、林業のことを知らない相談者を主なターゲットに開催し、高知に行く動機に拍車をかける

まずは試してみる

- ・林業体験ツアー（年2回）
- ・林業就業希望者 林業体験（年1回）

就職先を見つける

- ・林業就業相談会（年3回）

NEW! 林業個別相談会

- ・定期的な個別相談会の開催（東京、大阪）（毎月第2日曜など）

NEW! 県内版フォレストスクール

- ・高知の林業についてのセミナー開催（高知県内）

林業に関心があり、林業のことを知りたい潜在的なニーズを掘り起こし、林業学校の出前講座を開催する

拡充 まずは試してみる

- 希望者のニーズや都合に合わせた視察
- ・林業事業体
- ・林業学校
- ・副業型林家

拡充 学ぶ

- ・林業学校入校への入校案内（オープンキャンパス、エブリデオープンキャンパス）

拡充 情報

- ・ホームページの見せ方の工夫

◆林業労働力確保支援センターの窓口機能の強化と林業就業希望者に対する受け皿の充実

- ・新規就業者職業紹介アドバイザーの1名増員（新規・拡充分）
- ・県内の林業事業体や副業型林家と視察受入協力体制の構築
- ・ホームページのリニューアル

拡充 副業型林業の紹介

- ・小規模林業に取り組む団体等への紹介

東京都・大阪府等の都市圏

高知県